



地域学校協働本部だより

令和8年 7月 15日発行 NO.4
港区立赤羽小学校 校長 中村 美奈子
地域コーディネーター 石川 啓子
地域学校協働本部担当 鷲頭 功学
永富 敬之

🌻 もうすぐ夏休み！夏の装飾でお出迎え

いよいよ子どもたちが楽しみにしている夏休みが近づいてきました。

協働本部では、子どもたちが学校に来るたびに季節の移り変わりを感じ、わくわくした気持ちになれるよう、校内の装飾を制作しました。

玄関では、夏の花々や海の仲間たちがお出迎えしています。暖かな南の海をイメージした飾りの中では、たくさんの生き物たちが楽しそうに泳いでいます。

また、廊下には夏祭りの風景を再現しました。賑やかな太鼓の音や、楽しそうに踊る子どもたちの笑い声が聞こえてきそうな雰囲気です。金魚すくい、法被、ひまわり、花火など、夏らしい飾りが並び、季節感あふれる空間となっています。

もうすぐ夏休みです。子どもたち一人ひとりにとって、思い出に残る充実した夏となることを願っています。保護者の皆様におかれましても、お子様の健康管理にご留意いただき、楽しい夏休みをお過ごしください。



7月21日(火)から
ラジオ体操が始まります。
場所:三田二丁目児童遊園
時間:6:30から
★少し早めに来てください。
★町会の人が待っています。

二十四節気では、5月5日頃の「立夏(りっか)」から夏が始まり、「小満(しょうまん)」「芒種(ぼうしゅ)」「夏至(げし)」を経て、「小暑(しょうしょ)」「大暑(たいしょ)」へと季節が移っていきます。

「大暑」は、一年の中でも最も暑さが厳しい頃とされ、7月23日頃から8月6日頃にあたります。また、この時期は「土用」の期間とも重なり、昔から暑さを乗り切るための知恵や習慣が受け継がれてきました。

そして、8月7日頃には「立秋(りっしゅう)」を迎えます。暦の上では秋の始まりとなりますが、実際にはまだまだ暑い暑さが続く季節です。

夏休みは、明治14年(1881年)に文部省が「夏季休業日」を定めたことが始まりとされています。当時は冷房設備がなく、暑さのために授業を行うことが難しかったことが理由でした。

子どもたちにとって、夏休みはさまざまな経験ができる貴重な時間です。規則正しい生活を心がけながら、健康に十分気を付けて、楽しく充実した夏休みをお過ごしください。